

四月の柔らかな光につつまれ、まさに万物が生きる喜びに輝く季節。ここ四條畷高校も新緑の生気に満ちあふれております。

本日ここに、大阪府立四條畷高等学校第74回入学式を挙行いたしましたところ、本校PTA会長、PTA役員の皆様を始めとするご来賓の方々、並びに多くの保護者の皆様のご列席を賜り、高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。

ただいま入学の告示を行いました360名の新入生の皆さん、入学おめでとう。数多くの高校の中から、本校を選んでいただいたことを、とてもうれしく思っています。皆さんの入学を心から祝福し、歓迎いたします。

「ようこそ、四條畷高校へ」

本校は、1903年に、旧制四條畷中学校として、この地に生まれ、今年で創立116年を迎える歴史と伝統のある高等学校です。創立以来の教育方針として「質実剛健」「文武両道」を旨とし、「自主・自立・自由」の精神を育んできました。卒業生は、優に3万人を超え、あらゆる分野で、そして国内外の至る所で活躍し、社会に貢献しておられます。

四條畷高校は、この伝統を誇りとしながら、さらに「守る伝統から、創る伝統」をモットーに、様々な国や府の研究指定を受け、その時々々の教育課題に対応する指導法の開発等に取り組んでまいりました。2011年には、大阪府のグローバル・リーダーズ・ハイスクール（GLHS）の指定を受け、普通科に加え、文理学科を併設いたしました。2012年には、文部科学省のスーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）、2014年には、同じく文部科学省のスーパー・グローバル・ハイスクール（SGH）アソシエイト校の指定を受け、将来、科学分野や国際社会でリーダーとして活躍できる人材の育成に取り組んでおります。そして、2018年から、オール文理学科となるとともに、スーパー・サイエンス・ハイスクール（SSH）第Ⅱ期の指定を、新たに5年間、受けました。第Ⅰ期の成果を活かしつつ、「社会に貢献できる科学技術系人材を育成する教育システム」の開発をめざし、課題研究を柱に、様々な取り組みのさらなる充実に努めております。

さて、新入生の皆さん、今日から畷高生としての生活が始まります。高校生活は、長い人生の中ではわずかに3年間。しかし、皆さんの心も体も、大人へと成長していく最も大切な時期です。本校での生活を始めるにあたって、改めて学校で学ぶ意味についてお話しします。

学校の一つの特徴は、集団で学ぶ場であるということです。先輩や後輩、友人や先生など、多くの人がいて、そうした人々と共に、様々な知識や技能を身につけ、自らを高めていく場が学校です。「人間は、社会的動物である」と言われるように、一人では決して強くない私たち人間は、他の人と協力し、集団を形成することで、社会を発展させてきました。今後社会に出て行く皆さんは、この集団と個人との関係をしっかり理解していく必要があります。

集団は、他の人と競い合うためにあるものではありません。互いに高め合うためにあるのです。いい集団は、そこに所属する一人ひとりの力を伸ばします。個人のために集団があり、いい集団を作るために、個人の力が必要となります。四條畷高校は、互いに協力し合い、高め合うことで、一人ひとりの力を伸ばせる「いい集団」でありたいと願っています。

では、個人が成長するために大切なことは、何でしょうか。それは「志を高く掲げる」ことではないでしょうか。志は、憧れや夢という言葉で置き換えてもいい。夢をかなえる秘訣は、5つの「C」に集約されます。すなわち「Curiosity:好奇心」「Confidence:自信」「Courage:勇気」「Challenge:挑戦」そして「Continuation:継続」です。

皆さんは、入学者選抜に際し「自己申告書」を書いてくれましたね。そこには、中学校時代をはじめ、

今までに頑張ったことや苦労したこと、例えば学習のこと、部活動、学校行事や委員会活動のこと、そして将来の夢のこと、そのために四條畷高校で頑張りたいことなどを、しっかりと書いてくれていて、とても頼もしく思いました。新入生の皆さん、自己申告書に書いてくれたこと、そして今日のこの喜びを、決して忘れることなく、四條畷高校で学ぶことに誇りと自信をもって、様々なことに積極的に取り組んでください。今の自分に妥協することなく、ぜひ大きな夢、高い志を持ち、その夢の実現に向け、果敢に挑戦し、日々成長を続けて欲しいと思います。

しかし、夢や希望は、待っていても、決して皆さんの前には、現れません。自ら求めなければなりません。

どこかに通じてゐる大道（だいどう）を僕は歩いてゐるのぢやない

僕の前に道はない

僕の後ろに道は出来る

道は僕のふみしだいて来た足あとだ

だから道の最端にいつでも僕は立つてゐる

何といふ曲りくねり迷ひまよつた道だらう

高村幸太郎の詩「道程」の冒頭です。皆さんもいろいろな事に挑戦し、新たな「道」すなわち「新たな伝統」を創ってください。

もちろん、不安もあることでしょう。でも安心してください。私たち教職員は、全力で皆さんをサポートします。ちょっと心や体がしんどいな、話を聞いてほしいなと思ったら、遠慮なく私たちに相談してください。私たちも声をかけていきたいと思います。皆さんが、心も体も元気で、この四條畷高校で充実した高校生活を送ってくれること、そして「四條畷高校に入ってよかった」と、いつまでも思ってくれることを心から願っています。

結びにあたり、保護者の皆様、改めてお子さまのご入学、おめでとうございます。皆様方の本日のお喜びは、ひとしおのものがあるかと拝察し、心からお祝い申し上げます。私たち教職員一同、お預かりいたしました大切な大切な、お子さま一人ひとりの夢の実現に向け、全力を尽くして教育に取り組む所存でございます。各家庭におかれましても、本校の教育方針にご理解を賜り、ご協力いただきますようお願い申し上げます。またお気軽に学校にお越しいただき、生徒たちの活動をご覧いただくとともに、PTA活動や学校行事にも積極的なご参加をお願いいたします。四條畷高校では、生徒たちの活動の様子を、Webページを通じて、積極的にお知らせしております。併せて、PTAからご支援をいただき「電子メールによる情報配信サービス」を実施しております。これは、保護者や生徒の皆様へ、ご登録いただいた携帯電話、スマートフォンやパソコンなどに電子メールをお送りして、学校からの連絡やお知らせ等の情報配信を行うものです。本日、その登録方法についてのプリントをお配りいたしますので、任意ではございますが、ぜひご登録をお願いいたします。

最後に、ご多用中にもかかわらず、ご臨席いただきましたご来賓の皆様におかれましては、本校が今後益々発展充実していくことができますよう、ご指導、ご支援をお願いいたしまして、私の式辞といたします。